

地域再生計画（道整備交付金）事後評価調書

都道府県名	奈良県	事業実施主体	下北山村・上北山村	地域再生計画名	吉野きたやま修験の郷村づくり計画
計画期間	平成22年度～平成26年度	評価責任者	下北山村産業建設課長・上北山村建設課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価		
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績					
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	道路整備による安全な通行の確保（危険箇所改良率）	26.0%	H21	30.6%	H24	30.8%	33.6%	H26	33.5%	△	村道及び林道の整備を行ったことにより危険箇所の改善が進んだが、平成23年度台風12号災により一部計画どおり事業を進めることが出来なかったため、目標値は若干下回った。
	指標2											
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1											
	指標2											
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度（H24）	最終実績							
特別措置を適用して行う事業	村道整備事業（整備延長）		0.50km	0.18km	0.38km	平成23年度台風12号の被災により、計画どおり事業を進めることが出来なかったため、整備延長が計画を下回るが、一部で観光拠点へのアクセス改善に効果があった。未整備の残区間を含めて、引き続きアクセス改善箇所において事業実施を行い、安全な通行の確保を図りたい。						
	林道整備事業（整備延長）		3.15km	2.11km	3.24km	林道整備は出来高により整備延長が計画より増となった。このことにより山岳地域に広がる観光拠点や、森林施業地域の森林へのアクセス改善が図られた。結果、計画の林道においては交通事故の発生も無く安全な通行が確保出来たため、引き続き今後も継続して事業実施を行いたい。						
その他の事業	下北山スポーツ公園事業		総合スポーツ公園運営事業			スポーツ施設、キャンプ場、温泉施設、宿泊施設の設備の充実を図り、延べ128千人（5年間平均）利用があった。						
	ヒルクライム大台ヶ原		標高差1,240mの山岳道で競うロードバイク登坂競技。			毎年選手関係者約1000人、地元及び村外ボランティア500人が参加し、平成17年からは林道辻堂山線をレースコースとして使用して実施。						
	心の道ウォーク・大峯奥駈自然の旅		世界遺産大峯奥駈道の登山イベント			平成16年から実施し、参加人員は延べ2000名に及ぶとともに、平成19年からは奈良交通がバスハイクを実施し、当事業で整備されている林道を利用し、年間約200名が散策に参加している。						
	親子ふれあいキャンプ		家族参加型の自然体験イベント			親子ふれあいキャンプは下北山村行政主催のイベントであったが、業務の再編により対応人員の確保が困難となり実施出来なかった。しかし、ふれあいキャンプでこれまで行われていた魚つかみイベントは行われ当地域の自然の豊かさをPRする事が出来た。						
計画外で独自に実施した事業	大台ヶ原マラソンINかみきた		標高差940mの大台ヶ原ドライブウェイにてハーフマラソン			普段歩いたり、走ったりすることのない、大台ヶ原ドライブウェイにてハーフマラソンを実施し、250名がマラソンに参加。H27年度第2回も実施し今後も継続して実施する予定。						
④評価方法	下北山村・上北山村の両村が調査を行い、状況を把握・公表すると共に達成状況の評価、改善すべき事項の検討を行った。											
⑤事後評価の公表方法	下北山村・上北山村の両村のホームページに掲載											
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した村道整備と林道整備を一体的に実施し、山岳地域に広がる観光拠点や、森林施業地域の森林へのアクセス改善が図られた。併せてその他の事業として、観光施設や観光地での交流イベントを継続して開催したが、期待した交流人口の増加に至るまでは、さらに取り組みを継続して行う必要がある。											
⑦今後の方針等	次期地域再生計画においては、さらなる森林施業地の増加や、交流人口の増加を図るために、安全に安心して村道・林道の利用を行ってもらうため、森林へのアクセス改善を実施する必要があると考えている。また、当地域の自然の豊かさをPRしていくことを考えており、継続して観光拠点や様々な行われるイベントを通じPR活動などを実施していきたいと考えている。											